

# 「ちばの系統豚」情報

## 2009年 10月

千葉県畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室

### アメリカからランドレース種の雌導入

### 新系統豚の基礎豚として21頭

H21年3月米国インディアナ州のホワイトシャイアー農場、テンペル農場、ミネソタ州のコンパート農場の3農場より21頭のランドレース種の種雌豚を導入しました(写真:9月現在)。3ヶ月間の着地検疫を終え、6月下旬に当センター内の豚舎に収容しています。今回の系統造成は繁殖能力の向上を主たる目的としていますので、能力の向上が期待できる豚を選抜し導入しました。導入豚のほとんどの父や母の成績は、「STAGES」というアメリカ国内で行っている豚の能力評価システムで評価されており、インターネットでも検索することができます。表は、その繁殖成績をまとめたもので、いずれの農場も優れた成績を上げていることがわかれると思います。能力の発揮には、飼養環境や衛生環境といった要因も影響しますが大いに期待できるものと思われます。導入豚は、昨年9月～11月生まれのため1回分娩させ、離乳後11月から12月にかけて系統豚造成に向けた種付けを行う予定です。

なお、初産の分娩は、9月下旬より始まり10月がピークとなります。産子はいずれもボウソウL3を父にもつランドレース種で来年2～3月頃に販売する予定です。



ホワイトシャイアー農場産

テンペル農場産

コンパート農場産

表:農場別繁殖成績

農場	総産子数	生存産子数	離乳頭数	3週離乳時総体重kg	繁殖能力指数(SPI)
ホワイトシャイアー農場	12.2	11.6	10.8	82.6	107.9
テンペル農場	14.0	12.7	11.3	82.2	104.8
コンパート農場	11.6	10.2	10.4	81.2	103.0

※※インターネットからの検索※※

農場：ホワイトシャイアー・ハムロック農場：<http://www.whiteshirehamroc.com/>

テンペル農場：<http://www.tempelgenetics.com/>

コンパート農場：<http://www.compartboardstore.com/>

豚能力評価（アメリカ）：STAGES (Swine Testing And Genetic Evaluation System):

<http://www.ansc.purdue.edu/stages/>

# 飼料用米の利用について

県内の H21 年産飼料用米の作付け面積は、120.5ha と昨年の 77ha に比べ約 1.6 倍の拡大となりました。今後の国の水田施策や価格にもよりますが、飼料自給率の向上も重要な課題であり飼料用米の利用はさらに増加すると考えられます。そこで、当センターでは昨年度から飼料用米に関する試験を行っています。昨年度は、玄米とモミ米が肥育豚の発育および肉質に及ぼす影響について試験を実施しましたので報告します。

## 1 飼料用米の成分

	水分	粗タンパク質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	NFE
	(%)	(乾物%)				
トウモロコシ	13.5	9.2	4.4	2.0	1.5	82.9
玄米	13.7	9.2	2.7	1.0	1.6	85.5
モミ米	13.8	10.3	2.5	10.0	6.3	70.9
	消化率 (%)				栄養価	
	粗タンパク質	粗脂肪	粗繊維	NFE	TDN	DCP
トウモロコシ	80	84	45	93	81.0	3.6
玄米	79	72	35	98	82.5	3.6
モミ米	65	52	0	90	63.4	2.8

飼料用米の成分組成と消化率を表1に示しました。玄米の飼料としての栄養価は、トウモロコシとほぼ同等ですが、モミ米はモミ穀の部分の消化率が低いため、TDN、DCP ともにかなり劣ります。また、玄米、モミ米ともに全粒のままの給与では消化

率が低いため、粒度 2mm 以下に粉碎することが望ましいとされています。

## 2 給与試験の結果

### (1) 材料および方法

表2. 試験区別配合割合

原料名	配合割合 (%)		
	対照区	玄米区	モミ米区
トウモロコシ (二種混)	70	35	55
モミ米	0	0	15
玄米	0	35	0
大豆粕ミール	17.5	18	18.5
なたね油粕	3	3	3
ふすま	4	4	3
大豆油	1.4	1	2
炭酸カルシウム	2.1	2.1	1.6
第二リン酸カルシウム	1.2	1.1	1.1
塩	0.5	0.5	0.5
プレミックス	0.3	0.3	0.3
TDN	75%	75%	75%
DCP	13.1%	13.1%	13.1%

H20 年産の飼料用米を用い、飼料用米の給与形態の違い(玄米とモミ米)が肥育豚の発育および肉質に及ぼす影響を調査しました。品種は、「千葉 28 号」でモミ米と玄米を、それぞれ粒度 2mm 以下に粉碎し、モミ米を配合したモミ米区、玄米を配合した玄米区、トウモロコシ主体で配合した対照区の 3 区で給与試験を行いました。豚の肥育ステージの仕上げ期にあたる肥育後期(体重 70kg~110kg)にこれらを給与し、豚の発育や肉質などに及ぼす影響を調査しました。なお、各試験区の配合割合を表2に示しました。

### (2) 結果

表3 発育成績

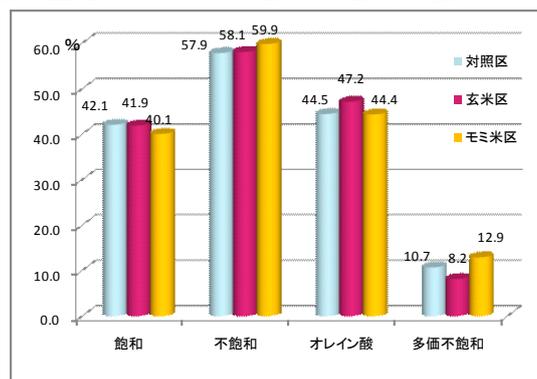
試験区	1日平均増体量	出荷日齢
	(g)	
対照区	867.0±147.9	161.1±5.2
玄米区	966.9±110.5	158.3±5.6
モミ米区	1006.1±167.6	156.9±8.2

発育成績を表3に示しました。いずれの区も良好な発育でしたが、出荷までにかかった日数はモミ米区がもっとも短く、1日平均増体量もモミ米区がもっとも高い値でした。

### 背脂肪内層における脂肪酸組成

脂肪酸組成を図1に示しました。玄米区ではオレイン酸の割合が増加し、多価不飽和脂肪酸が減少する傾向が見られました。また、肉の硬さ、肉のしなやかさなどでは、いずれの区も変わらない値を示し、脂肪の色は玄米区が対照区よりも明度(L\*)で高い値を示しました。

図1 背脂肪内層における脂肪酸組成→



## 3 まとめ

- ① 飼料用米は養豚用飼料として利用が可能で、特に玄米給与区では脂肪の色は白く、脂肪の風味を高めるといわれるオレイン酸の割合も高い傾向が見られました。
- ② モミ米も飼料原料として利用は可能ですが、モミの部分を利用できないため、エネルギーの低さを油脂などで補う必要があります。しかし、背脂肪内層の脂肪色や脂肪酸組成は添加する油脂による影響が大きく、玄米区のような米の給与による脂質の変化はみられませんでした。
- ③ 飼料用米を利用する際の留意点としては、粉碎して給与することが最も大切であり、その他米の品種や栽培方法によって成分の変動がみられるため、あらかじめ粗タンパク質含量などを把握することが望ましいと考えます。

## 補足【飼料用米】

特徴：①超多収である ②倒伏に強い ③病気に強い ④多肥施用が可能 等低コスト生産可能

## 現在県内で生産されている飼料用米の品種



千葉28号



べこあおば



モミロマン

## 人工授精用豚精液のメールでのご注文開始

電話、FAXに加え、今回メールでのご注文が可能になりました。電話、FAXでは平日のみの受付でしたが、メールでは土、日、祝祭日いつでも受付いたします。ただし、土、日、祝祭日の受け取りは、いままでどおり宅配だけになりますのでご注意ください。

## 受付時間

電話・FAX：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）午前8時30分から午後5時まで

メール：随時受け付け（必ず返信メールを送信いたしますのでご確認ください）

ただし、いずれの場合も「当日持ち帰り」、「翌日着の宅配」の場合は午後3時まで

## 受付内容

- 1 氏名（料金お支払いの名称）、住所、連絡先
- 2 品種、本数（何頭分）なお、豚の指定がある場合はその豚が採取できない場合がありますので第2希望まで記入をお願いします。
- 3 受け取り方法：「宅配」か「持ち帰り」
- 4 受け取り日時

## 連絡先

電話：043-445-4511（代）

FAX：043-445-5447

メール：[buta@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:buta@mz.pref.chiba.lg.jp)（携帯メールからも利用可能です）

価格（消費税込み）：1頭分→ 3,150円（50ml×2本入り）

## 新規デュロック種2頭、人工授精用精液の供用開始

今回導入したのは、(独)家畜改良センター宮崎牧場で造成した系統豚「ユメサクラ」です。「ユメサクラ」と本県の「ボウソウL3」や「ボウソウW」を基礎としたLW、WLは相性が良く、発育が良好で背脂肪がやや厚め傾向(上物の範囲で)で高い上物率を誇っています。また、筋肉内脂肪含量も比較的高い系統であることも調査の結果わかりました。是非、ご利用願います。



ユメサクラ 08-4389 H20.10.31 生 種第 41738

注文番号：4389

ユメサクラ 08-4439 H20.11.12 生 種第 41739

注文番号：4439

なお、下記のデュロック種は体調不良のため精液の配布を中止しましたのでお知らせします。

- 1 ユメサクラ 05-4321 : 注文番号4321
- 2 チバ07 73179-73181-3-6 : 注文番号109
- 3 シモフリレッド ミヤチク 08-4-54 : 注文番号6115

## 平成21年度県豚共進会の開催のお知らせ

### 肉豚の部

開催日時：平成21年10月6日～8日

審査講評：平成21年10月8日 11時から

場 所：(株)千葉県食肉公社(旭市鎌数6354-3)

出品区分：第1類 雌、去勢各1頭の計2頭、第2類 雌、去勢各4頭の計8頭



### 種豚の部

開催日時：平成21年10月27日 9時～

豚共進会褒賞授与式：平成21年10月28日 15時から

場 所：JA全農ちば八街家畜市場(八街市八街一本榎木)

出品区分：未經産、経産、若齡雄、壯齡雄、親子群他

### 種豚オークション

開催日時：平成21年10月28日 12時15分から

場 所：JA全農ちば八街家畜市場(八街市八街一本榎木)

詳細は、(社)千葉県畜産協会・養豚部へ 電話：043-241-3851